

秦野市赤十字奉仕団を結成しました



本年6月1日に秦野市赤十字奉仕団を設立し、7月3日に結団式を行いました。秦野市には視覚障害関係の特別奉仕団が4団ありますが、地域奉仕団は設立されていませんでした。

約1年前より発起人会を立ち上げ、今回奉仕団を設立する事ができました。ご協力いただいた多くの関係者に心から感謝申し上げます。

これから献血の広報活動、地元の行事への参加、救護活動、講習会の開催など「人道」の具現化のために活動していきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

秦野には二宮尊徳の弟子の安居院庄七という方がいらっしゃいました。赤十字の理念と共に、彼の言葉を座右の銘として精進してまいりたいと存じます。

～ 乱杭の長し短し人心 七に三たし 五に五たすの十 ～

※川の杭は長いものも短いものもあり、引っかかるゴミなどを調整し、水の力を防ぐ。

人の心も七つだったり五つだったりするが、話し合い助け合いながら十にしなければいけないという考え。

秦野市赤十字奉仕団
委員長 東江 文香